CoCoLo通信　市商工だより

9
2019/10/4

「誰かのために何かできないか・何かをしたい」、の気持ちがスタート。
世界にも目を向ければ、より一人の力ではできることには限りがあるけど、同じ気持ちの人が大勢になればできることも大きくなり、感動も引き起こします。それが玉野商工の“CoCoLo 教育”。

玉野市立玉野商工高等学校「第９回親子チャリティマラソン in おもちゃ王国」の巻

９月２８日（土）。開園前のおもちゃ王国を借り切って、「第９回親子チャリティマラソン」が開催されました。このイベントは、国際協力ＮＰＯ法人「ハート・オブ・ゴールド」主催によるもので、代表者は岡山県出身者、１９９２年バルセロナオリンピック銀メダリストの有森裕子（ありもりゆうこ）さんです。このイベントの収益金をもとに、カンボジアの小学校へ「鉄棒」が寄贈されます。なぜ、カンボジアに「鉄棒」を送るのでしょうか？記事を読み進めながらその理由を考えてみてください。

有森裕子さん（現：ハート・オブ・ゴールド代表）
岡山市出身。岡北中学校から就実高校、日本体育大学へ進学した。１９９０年の国内マラソン大会に初参加し、６位入賞。当時の日本新記録を樹立し、日本女子のトップランナーに名乗りを上げた。バルセロナ五輪で銀メダル。１９９５年アトランタ五輪で銀メダルを獲得した。

黒田市長の挨拶。

カンボジアからの留学生２人。

商工生による競技説明がありました。

キッズ・ジュニアコースでＲＵＮ！

周回を重ねるごとにシールを箱へ入れます。

市商工生はキッズを見守り伴走しました。

ゴール後のお楽しみ抽選会がありました。

本校からのボランティア生徒は１０名。競技説明のアナウンスやマラソンの伴走、周回シールの回収、グッズ販売ブースでの接客、マラソン終了後の抽選会の補助に携わりました。本校以外にも**岡山学芸館高校**から２年生女子生徒５名が参加し、**一緒にボランティア活動を行いました。**

キッズコースは１ｋｍ。ジュニアコースは３ｋｍ。フルマラソンに比べれば短い距離ですが、若干の高低差があるおもちゃ王国内を親子で走ります。黒田市長のピストルの合図で一斉にスタート。ゴールは園内北側に位置する観覧車の麓にある丘です。親子に向けて「頑張れー」の声をかけるボランティアの生徒たち。雨が心配される天候でしたが、イベントが終わるころには晴れ間ものぞいて、絶好のスポーツ日和となり、最後は有森さんと一緒に記念撮影。スポーツの秋が堪能できました。

【本件担当者】
玉野市立玉野商工高等学校
教　頭　　福　岡　明　広

〒706-0012
岡山県玉野市玉 6-1-1
TEL 0863-31-5341
FAX 0863-31-5342
E-Mail webmaster@tamanosho.ed.jp

CoCoLo 教育で人・もの・未来をつくります